

横浜市市民文化会館関内ホール 平成 26 年度業務計画及び収支予算

(株) t v k コミュニケーションズ・(株)テレビ神奈川・(株)相鉄エージェンシー・(株)清光社・(公財)横浜市芸術文化振興財団共同事業体

1.施設の概要

施設名	横浜市市民文化会館関内ホール
所在地	横浜市中区住吉町 4-42-1
構造・規模	鉄筋コンクリート造 地上 4 階地下 2 階建
敷地・延床面積	延床面積 8967,51 m ²
開館日	1986 年（昭和 61 年）9 月

2.指定管理者

法人名	(株) t v k コミュニケーションズ・(株)テレビ神奈川・(株)相鉄エージェンシー・(株)清光社・(公財)横浜市芸術文化振興財団共同事業体 代表(株) t v k コミュニケーションズ
所在地	横浜市中区太田町 2-23 MBC5 階
代表者	高橋隆男
設立年月日	昭和 49 年 9 月 10 日
指定期間	平成 23 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日まで

3.指定管理に係る業務方針

(1)基本的な方針

【指定管理期間中の使命】

- 質の高い芸術文化の鑑賞機会を提供し、市民はもとより市外からも観客を誘致することによる、関内・馬車道駅周辺や伊勢佐木町も含めた関内地区の賑わいの中心拠点の確立。
- 馬車道地域の一員として、町内会・商店街組合への加入や、地域活動への協力。

【業務取組みの基本的な考え方】

前指定期間中に構築した運営基盤の更なる発展と充実に加え、本共同事業体が専門とするテレビインターネットなどメディアを活用した取組みにより市民・地域との連携をより一層深めることで市民が“創り”“楽しむ”「芸術文化のポータル（入口）施設」となることを目指し、下記の 5 項目を基本方針とする。

- ①市内の芸術・文化団体の発表や創作活動の場となり市民が文化の拠点施設として利用できる環境づくりをさらに進める。
- ②都心部他館との棲み分けを図り、市民が気楽に多彩なジャンルの芸術文化に触れ、都市生

活を充実させるための中核施設として質の高い鑑賞機会を提供する。

- ③企画段階から市民が参加する事業に積極的に取り組むなど会館だけでなく市民メディアなどとも連携し、市民とのパートナーシップを強化する。
- ④周辺地域との連帯を一層進め、ホール公演だけでなく地域と一体となった“馬車道アートフェスタ”の実現など「街の賑わい」「創造界限」形成に寄与する。
- ⑤メディアを用いた情報発信事業をさらに充実させるとともに市民メディアなどとも連携し、情報交換を通じて業務を推進する IT 時代の新たな会館像を創造する。

(2) 26 年度の業務の方針及び達成目標

【全体業務について】

2 期目指定管理期間の 4 年目となる平成 26 年度は、本指定管理期間の総括の年度と位置付け、今期の目標に掲げた「市民が“創り”“楽しむ”芸術・文化のポータル施設」の完成形をめざし、2 期を通じて取り組んできた施設運営、事業推進において更に熟成を深めていきます。

① 事業について

前年度に引き続き、幅広い層を対象としたワークショップや、市民ダンスフェス、公募型ストリートライブなどの実施に加え、地域イベントを更にスケールアップする地元商店街とのタイアップ事業への取組みなど“市民参加や若手アーティストの活動支援と育成”“地域の活性化や文化振興”を目的とした各種事業の拡充に努め、より多くの市民が気軽に文化的活動に参加できる場と機会の創出を更に推進します。

とりわけ、今年度は“オーディエンス参加型合唱コンサート”など人気の高い 2 つの市民参加型事業について、開催場所をこれまでの小ホールから大ホールへ移したうえで内容面を一層充実させるなど事業スキームを拡大し、一度に 1,000 人規模が参加できる大型施設ならではのシンボル事業として地域への定着を図ります。

また、2 期目指定管理期間の実施目標と位置付けた馬車道一帯をあげての文化祭“馬車道アートフェスタ”の第 2 回開催を昨年同様、歴史ある地域イベント“馬車道まつり”とのタイアップにより 3 日間の日程で実施します。期間中は無料コンサートなどの公演事業に加え、5 度目の開催となる“関内ホール 1 日オープンデー”の実施を予定しており、3 日間のアートフェスタ期間中に延べ 4,000 人以上の来館者を見込んでいます。

その他、鑑賞事業においては有名アーティストや人気タレントによるプロモーション事業の誘致を引き続き積極的に行い、幅広い世代を対象としたエンターテインメント性の高い魅力溢れる公演をカテゴリ別にバランスよく実施します。特に人気公演についてはレギュラー化を進めることで市内外からのリピーター増を図り、地域の賑わいづくりと施設のイメージアップに繋げていきます。また、事業推進には、テレビ、インターネット等、共同事業体の専門分野である“メディア”を積極的に活用します。

<取り組み内容>

- ◇「サポーターズ倶楽部」を通じて市民芸術文化団体や若手アーティスト等の活動支援を引き続き実施する。
- ◇ 2 回目の開催となる地域一帯をあげた文化祭「馬車道アートフェスタ 2014」を地元商店

街である馬車道商店街や、馬車道地区にキャンパスを構える東京藝術大学との連携により開催する。

- ◇ 参加型合唱コンサートシリーズ「陽だまりコンサート」の通常開催を小ホールから大ホールへ移し事業規模の拡大を図る。
- ◇ 地域イベント「あいすくりーむ発祥記念の日」「Y155 セントラルタウンフェス」「ガス灯プロムナード」などとのタイアップ事業の実施。
- ◇ 4 回目の開催となる「ゴスペルワークショップ」の修了公演をこれまでの小ホールから大ホールへ移し事業規模の拡大を図る。
- ◇ 市内外のイベントとの連携による質の高い鑑賞事業の誘致を引き続き実施する。
- ◇ 自主企画による地域特性や市民ニーズを考慮した鑑賞事業を引き続き実施する。
- ◇ 指定管理者の専門性である“テレビメディア”や“IT”を広報や事業推進に生かす。

② 運営について

アンケートなどの外部意見をもとに定例会議で検証・改善を行う「業務の PDCA サイクル」を引き続き実施し、利用者満足度の向上と高水準な利用率維持に努めます。

貸館業務においては“ステージコンシェルジュ”など運営当初からの利用者支援システムを発展、継続することに加え、メールマガジン、ツイッター、フェイスブック、ホームページ配信など IT ツールによる情報発信を引き続き積極的に活用することで、一層のサービス向上に努めます。

また、前年度中に整備を終えた「公衆無線 LAN アクセスポイント」や、舞台・楽屋周辺など施設内で利用できる「無線 LAN」設置について利用者への周知を図り、IT を活用した新たなホール利用の促進と災害時対応などを目的とした利用者向け IT 環境の整備に積極的に取り組みます。

<取り組み内容>

- ◇ 業務の基準に基づいた貸館と優先予約の厳正な管理の実施。
- ◇ 利用者支援システム「ステージコンシェルジュ」の継続。
- ◇ 利用者ニーズの高い、早朝・深夜の利用延長の実施。
- ◇ アンケートなどの外部意見の検証と「責任者会議」による PDCA サイクルの継続。
- ◇ 「遅割り」「未就学児割引」など、割引き制度の継続。
- ◇ 公式ホームページの一部改良。
- ◇ 町内会、商店街と連携した周辺地域のインフォメーションをロビー設置の「専用チラシラック」と Wi-Fi(公衆無線 LAN)で発信するなど地域連携を強化。
- ◇ 各種無線 LAN 設備の活用。

③ 管理について

利用者が安心して利用できるよう快適な環境作りを目指し、安全性、防犯性について最大限の配慮をします。開館から 28 年が経過し、設備全体の老朽化による諸問題への対策が課題となっていますが、それらの状況を踏まえた上で施設の運営に支障をきたさぬよう維持管理に努めます。安全管理については危機の未然防止に努め、危機管理マニュアルの運用と個人情報保護を遵守し、利用者の利益を守るよう努めます。

<取り組み内容>

- ◇ 施設を安心して利用できるよう、清掃、警備、空調運転監視等適切に行う。
- ◇ 定期・法定・日常点検等により異常の早期発見により予防保全に努める。
- ◇ 設備の老朽化によるトラブル想定を策定し、不測の事態に備える。
- ◇ E S C O事業に協力することにより会館のエネルギー問題に取り組む。
- ◇ 青少年育成センター、附属店舗と協力し、来場者等の安全を守るよう努める。

④その他について

PDCA サイクル検証の適切な運用のため、日報、月報、業務計画、業務報告、自己評価を作成するとともに、毎月1回モニタリング会議を実施し、横浜市へ業務報告を行います。また、各種法令、条例及び施行規則の遵守、施設賠償保険への加入など適正な施設管理に努めていきます。

<取り組み内容>

- ◇ P D C Aサイクルの適切な運用を図るため、日報・月報、業務計画、業務報告、自己評価を作成する。
- ◇ 毎月1回モニタリング会議を実施。
- ◇ 各種法令、行政機関が策定する基準等遵守に努める。
- ◇ 横浜市及び関係各機関と連絡調整を図り、適切な許認可及び届出、近隣対策、法律の制定及び改正時への対応を図る。
- ◇ 適切な保険加入、個人情報保護、情報公開等に努める。

(1) 事業目標

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

1. 市民の芸術文化活動の発表・創作的活動のための場の提供

◎⇒主催／☆⇒共催／●⇒協力事業

取組みの方針	達成指標
<p>①市民芸術文化団体支援事業の実施 市民や市民文化団体などが企画する、主に市民参加を主体とする内容や公共性、地域性、社会性が高い事業について「サポーターズ倶楽部」を通じて優先予約を適用し、実施に向けてさまざまな面でサポートします。</p>	<p>①□今年度は7事業の実施を支援する</p> <p><実施予定事業></p> <p>☆関内 de ギターアンサンブル</p> <ul style="list-style-type: none"> ■会場提供 ■記録撮影・デジタルアーカイブ化 ■ホームページ紹介・チラシ配布等の広報協力 ■舞台技術協力 ■制作アドバイス <p>☆琢磨仁のウクレレイージーコンサート</p> <ul style="list-style-type: none"> ■会場提供 ■記録撮影・デジタルアーカイブ化 ■ホームページ紹介・チラシ配布等の広報協力 ■舞台技術協力 ■制作アドバイス <p>●横浜混声合唱団「三三七拍子合唱コンサート」</p> <ul style="list-style-type: none"> ■会場提供 ■記録撮影・デジタルアーカイブ化 ■ホームページ紹介・チラシ配布等の広報協力 ■舞台技術協力 <p>●三曲連盟秋季・春季演奏会</p> <ul style="list-style-type: none"> ■会場提供 ■舞台技術協力 <p>●赤い靴ミュージカル</p> <ul style="list-style-type: none"> ■会場提供 ■記録撮影・デジタルアーカイブ化 ■ホームページ紹介・チラシ配布等の広報協力 ■舞台技術協力 <p>●バレエコンクール in 横浜</p> <ul style="list-style-type: none"> ■会場提供 ■舞台技術協力 <p>●神奈川留学生音楽祭</p> <ul style="list-style-type: none"> ■会場提供 ■舞台技術協力 ■広報協力

<p>②ワークショップ事業の実施 文化活動すそ野の拡大のためのワークショップを定期的に開催し、世代やジャンルの異なる多くの市民の文化的活動を通じた交流を促進します。</p> <p>③市民参加を主体とする事業の実施 一般公募による市民参加を主体とした事業を継続的に実施します。</p>	<p>②<input type="checkbox"/>今年度は下記のワークショップ 3 事業を実施する。</p> <p>◎SOULMATICS のゴスペルワークショップ 4 期間：3 ヶ月間／全 15 回 <input type="checkbox"/>参加者数：100 名</p> <p>◎手作り楽器ワークショップ 期間：1 日 <input type="checkbox"/>参加者：70 名</p> <p>◎ピアノワークショップ 期間：1 日 <input type="checkbox"/>参加者：100 名</p> <p>③<input type="checkbox"/>今年度は下記の 5 事業を実施する。</p> <p><実施事業></p> <p>◎関内ホール 1 日オープンデー <input type="checkbox"/>入場者数：のべ 2,500 名</p> <p>◎陽だまりコンサート vol.17～vol.20 <input type="checkbox"/>年間 4 公演 <input type="checkbox"/>参加者数：3,500 名（4 回公演）</p> <p>◎よちよち ひなたぼっこコンサート <input type="checkbox"/>参加者数：親子 100 組</p> <p>☆中区ダンスフェスティバル <input type="checkbox"/>一般参加者 450 名 <input type="checkbox"/>入場者数：2,200 名</p> <p>◎馬車道ショートパフォーマンスライブ <input type="checkbox"/>観覧者数：年間のべ 2,500 名 <input type="checkbox"/>15 企画／年間</p>
---	--

2. 市民に対する演劇、音楽その他の芸術文化の鑑賞機会の提供 ◎⇒主催／☆⇒共催／●⇒協力事業

取組みの方針	達成指標
<p>①ホールプロモーション事業の実施 有名アーティストや人気タレント、劇団などによる関内ホールのイメージアップとリピーター増を図るための事業を主催・共催・協力事業として毎月2回以上、ジャンル別に年間を通じてバランス良く実施します。</p> <p>今年度は合計25事業の実施を予定。</p>	<p>①<input type="checkbox"/>バラエティー・エンタメ系事業8事業を実施する。</p> <p><実施事業></p> <p>◎関内寄席シリーズ① □入場者数：900名</p> <p>◎関内寄席シリーズ② □入場者数：600名</p> <p>◎関内寄席シリーズ③ □入場者数：700名</p> <p>◎関内寄席シリーズ④ □入場者数：1,000名</p> <p>◎関内寄席シリーズ⑤ □入場者数：900名</p> <p>●狂言公演 □入場者数：1,000名</p> <p>●怪談トークライブ □入場者数：1,100名</p> <p>●漫才公演 入場者数：1,600名（2回公演）</p> <p><input type="checkbox"/>コンサート系事業10事業を実施する。</p> <p><実施予定事業></p> <p>●韓国民族音楽コンサート □入場者数：900名</p> <p>●古箏コンサート □入場者数：700名</p> <p>●フォークコンサート② □入場者数：900名</p> <p>●ポピュラーコンサート① □入場者数：1,000名</p> <p>●ポピュラーコンサート② □入場者数：1,100名</p> <p>●演歌コンサート① □入場者数：1,100名</p> <p>●演歌コンサート② □入場者数：800名</p> <p>●ロックコンサート □入場者数：1,100名</p> <p>●ジャズコンサート □入場者数：1,000名 他、</p>

<p>②フェスティバル事業の実施 地域の活性化に貢献する市民の関心が高い事業を主催・共催・協力事業として実施します。継続性を重視し、地域への定着化を図ります。</p>	<p>□演劇・ミュージカル・舞踊系事業 7 事業を実施する。</p> <p><実施事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ●来日ハワイアン公演 <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：1,000 名 ●子供向けミュージカル① <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：1,600 名（2 回公演） ●男性のみのバレエ公演 <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：900 名 ●大衆演劇 <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：2,200 名（2 回公演） ●子供向けミュージカル② <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：1,600 名（2 回公演） ●新舞踊公演 <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：1,100 名 ●バレエ公演 <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：1,100 名 <p>②□フェスティバル事業 4 事業を実施する</p> <p><実施事業></p> <ul style="list-style-type: none"> ◎馬車道アートフェスタ 2014（3 日間） <ul style="list-style-type: none"> “関内ホール 1 日オープンデー” などを含む □入場者数：3 日間のべ 4,000 名 ◎馬車道あいすくりーむ発祥記念イベント <ol style="list-style-type: none"> 1.あいすくりーむ発祥記念コンサート 2014 <ul style="list-style-type: none"> クラシックコンサート □入場者：1,600 名（2 回公演） 2.あいすくりーむ発祥記念チャリティー寄席 2014 <ul style="list-style-type: none"> チャリティー寄席 □入場者：260 名 ☆YIGF ゴスペルフェスティバル <ul style="list-style-type: none"> ～フェアウェルコンサート □参加者数：100 名 □入場者数：800 名 ☆横浜ジャズプロムナード <ul style="list-style-type: none"> □入場者数：のべ 9,000 名（2 日開催） <p><地域との連携イベント></p> <ul style="list-style-type: none"> ●馬車道ガス灯プロムナード点灯イベント <ul style="list-style-type: none"> □観覧者数：延べ 400 名 ●セントラルタウンフェス Y155 馬車道イベント <ul style="list-style-type: none"> □観覧者数：延べ 500 名
---	--

③アーティスト支援事業

これからの活躍が期待されるアーティストたちの活動を協力・支援する事業を主催・共催・協力事業として実施します。

④市民参加型鑑賞事業

リハーサル室や小ホールでのワークショップを経て、舞台公演につなげるなど一般公募による市民参加を主体とした舞台鑑賞型事業を主催・共催・協力事業として実施します。

③□アーティスト支援事業 6 事業を実施する。

<実施事業>

◎馬車道 SPL “UNDERGROUND” vol.4

□入場者数：500 名（2 回公演）

◎馬車道 SPL “MAXMUM” 7 木村至信 BAND LIVE

□入場者数：200 名

◎馬車道 SPL “MAXMUM” 8 jaja LIVE

□入場者数：200 名

◎馬車道ショートパフォーマンスライブ

□観覧者数：延べ 2,500 名

□15 企画／年間

◎馬車道 陽だまりコンサート

□入場者数：3,500 名（全 4 回開催）

□4 企画／年間

●横濱演劇祭 「劇団かに座公演」

□入場者数：500 名

④□市民参加型鑑賞事業 3 事業を実施する。

<実施事業>

◎SOULMATICs with ヨコハマ・コミュニティ・シンガーズ

□一般参加者 100 名

□入場者数：1,000 名

☆中区ダンスフェスティバル

□一般参加者 450 名

□入場者数：2,200 名

☆YIGF ゴスペルフェスティバル

□参加者数：300 名

□入場者数：800 名

◎よちよち ひなたぼっこコンサート

□参加者数：親子 100 組

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

◎⇒主催／☆⇒共催／●⇒協力事業

3. 市民の集会や講演会利用への施設の提供

取組みの方針	達成指標				
<p>①利用率の維持と新たな利用者開拓 優先枠利用の適用に加え、ステージコンシェルジュなど利用のサポートやインターネット、紙媒体などによる広報支援により集会・講演会の利用率を維持するとともに新たな利用者の開拓に努めます。</p> <p>②市民の関心の高い講演会・集会の実施 定期利用となっている行政主催による講演会等の利用率を維持するとともに、市民に役立つ案件や環境問題、社会問題など市民に関心の高いテーマを扱った講演会・集会、また市民の要望のある著名人による講演会などについて優先枠を利用して実施に努めます。</p>	<p>①□講演会・集会の利用率維持目標</p> <table border="1" data-bbox="702 309 1452 454"> <tr> <td data-bbox="702 309 1069 380">大ホール</td> <td data-bbox="1077 309 1452 380">年間 41% (日)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="702 387 1069 454">小ホール</td> <td data-bbox="1077 387 1452 454">年間 34% (日)</td> </tr> </table> <p>②■行政が主催する講演会や集会、社会性・公共性の高い集会などに引き続き優先枠を提供する。 <実施予定の講演会・集会></p> <ul style="list-style-type: none"> ・市営住宅抽選会 (夏季・冬季) ・年末調整説明会 ・保護士会大会 ・療育研究大会 ・スポーツ推進員大会 ・食育シンポジウム ・献体された方々の感謝の集い ・横浜市社会福祉大会 ほか <p>□市民の関心の高いテーマを扱った集会・講演会を今年度は1事業以上誘致する。</p>	大ホール	年間 41% (日)	小ホール	年間 34% (日)
大ホール	年間 41% (日)				
小ホール	年間 34% (日)				

(2) 施設の目標

1. 施設の提供

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組みの方針	達成指標																
<p>①施設の開館について 横浜市市民文化会館条例に基づき適切に施設を開館します。</p> <p>②利用料金の適切な徴収の実施 横浜市市民文化会館条例に規定する範囲内で適切な料金設定を行ない利用料金徴収を行います。</p> <p>③貸し館、自主事業のバランスある運営 優先利用が定められた日数枠を超えて一般の貸し館枠を圧迫しないよう、厳正に管理するとともに、偏った内容のイベントが同一時期に重複しないよう、可能な限り開催時期の調整を行います。</p>	<p>①□開館について</p> <table border="1" data-bbox="707 302 1426 403"> <tr> <td>開館日数</td> <td>282日</td> </tr> <tr> <td>営業時間</td> <td>営業時間 9時～22時</td> </tr> </table> <p>※外壁工事のため 1/6～3/6 までの 56 日間は休館となる</p> <p>□稼働率目標</p> <table border="1" data-bbox="707 553 1426 851"> <tr> <td>大ホール</td> <td>96%</td> </tr> <tr> <td>小ホール</td> <td>94%</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室 1</td> <td>59%</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室 2</td> <td>52%</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室 3</td> <td>52%</td> </tr> <tr> <td>リハーサル室 4</td> <td>71%</td> </tr> </table> <p>②■条例で定められた料金設定に基づき、適正な利用料金の徴収を行う。</p> <p>③■業務の基準に基づき優先予約を厳正に管理し、月ごとに実施される利用調整会議で横浜市へ報告を行う。</p>	開館日数	282日	営業時間	営業時間 9時～22時	大ホール	96%	小ホール	94%	リハーサル室 1	59%	リハーサル室 2	52%	リハーサル室 3	52%	リハーサル室 4	71%
開館日数	282日																
営業時間	営業時間 9時～22時																
大ホール	96%																
小ホール	94%																
リハーサル室 1	59%																
リハーサル室 2	52%																
リハーサル室 3	52%																
リハーサル室 4	71%																

取組みの方針	達成指標
<p>①ステージコンシェルジュの実施 利便性とサービスの向上に対する取り組みとして「ステージコンシェルジュシステム」を引き続き実施します。</p>	<p>①■ステージコンシェルジュを引き続き実施する。 ＜取り組みの内容＞</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 生花・弁当・吊看板・写真撮影・ビデオ記録・調律・各種舞台機器レンタルの一括取次ぎ。 2. 施設の利用の有無を問わず公演実施に関する専門的アドバイスの実施。 3. 使用時間外や休館日を利用した専門知識を持ったスタッフによる施設見学を実施。 4. 利用初心者向け設営写真入手引きやホームページからダウンロードできる各種書類の作成。 5. 荷物の事前持込受け取りや終了後の発送取次ぎ。 6. 施設の利用の有無を問わず、舞台公演に関するさまざまな相談を受け付ける。 <p>□利用時間外や休館日を利用した専門スタッフによるきめ細かな施設見学を年間 100 件以上実施する。 □ホームページに掲載している馬車道グルメインフォメーションに新規ご案内店舗を 2 店舗追加する。</p>
<p>②利便性の向上と利用促進への取り組み 運営に関するハード、ソフト両面について改善に取組み利便性の向上と利用の促進に努めます。</p>	<p>②■利用者から要望の多い早朝 1 時間と深夜 26 時までの利用延長に引き続き対応する。</p> <p>■来場者アンケート、事業アンケート、利用者アンケートを継続的に実施することで利用者のニーズとクレームを把握し運営の改善に努める。</p> <p>■経年劣化の著しい一部の備品について更新を実施する。</p> <p>■利用者の利便性向上と災害時の対応を目的とした公衆無線 LAN アクセスポイントの設置について周知を図る。</p> <p>■利用者用無線（優先）LAN 設備設置について周知を図る。</p>
<p>③割引制度の継続及び導入 有効利用、利用促進、利便性向上、利用者ニーズなどを考慮し、現状の割引優遇制度の継続します。</p>	<p>③■1 ヶ月を切った利用に対する割引制度「遅割り」とリハーサル利用区分帯の料金を割引きする「リハーサル割引」を引き続き実施する。</p> <p>■幼稚園、保育園などを対象とした「未就学児童割引」（利用料金 50%割引）を引き続き実施する。</p> <p>■「リハーサル室メンバーズスタンプカード」を引き続き実施する。</p>

取組みの方針	達成指標														
<p>①運営に関する各種会議の実施 組織的な施設運営のための職務の効率化や職員間の情報共有、業務改善のための会議を定期的の実施します。</p> <p>②適切な人材の配置 共同事業体各社の得意分野を運営に活かすため、適所に必要な人材を配置します。</p>	<p>①□職員間の情報共有を図るための「運営調整会議」を毎月1回実施する。</p> <p>□業務改善のPDCAサイクルの実施を目的とした「責任者会議」（各運営セクション会議）を毎月1回実施する。</p> <p>□共同事業体各社のノウハウを関内ホールの運営に反映させるため、各社代表による「運営委員会」を四半期ごと年4回実施する。</p> <p>②■事務所に舞台及び舞台技術の相談員として舞台技術者を常時1名配置する。</p> <p>■定例会議の実施や情報のサーバー共有により各職員が担当職のみならず相互に業務を補完することで効率的な運営を実施する。</p> <p>□職員配置</p> <table border="1" data-bbox="678 884 1444 1227"> <tbody> <tr> <td>館長</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>副館長／管理部長</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>事業部長</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>管理担当</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>経理担当</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>事業担当</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>受付担当</td> <td>5</td> </tr> </tbody> </table>	館長	1	副館長／管理部長	1	事業部長	1	管理担当	1	経理担当	1	事業担当	3	受付担当	5
館長	1														
副館長／管理部長	1														
事業部長	1														
管理担当	1														
経理担当	1														
事業担当	3														
受付担当	5														

4.指定管理料のみに依存しない収入構造、経費削減や効率的運営努力 □⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組みの方針	達成指標
<p>①積極的な事業展開 収入全体の 10%台を事業収入目標とすし、自助努力による収入増を目指す。</p> <p>②コスト削減の徹底 事業費、管理費、事務費について可能な限りの経費削減を実施する。</p>	<p>①事業収入が全体収入のおよそ 10%を目標とした年間実施事業計画を作成し収入増を図る。 □今年度は 18 事業を実施し、全収入のおよそ 10% 近い 23,000,000 円の事業収入を目標とする。</p> <p>②■空調や照明などエネルギーの使用量を可能な限り節減し、光熱水費の削減に努める。 ■事業費、事務費について職員全員が削減意識を持ち経費節減に努める。</p>

取組みの方針	達成指標
<p>①的確な広報展開 自主発行する広報誌やインターネット、テレビ、街頭ビジョンなど独自媒体を活用した広報を展開し、情報発信の強化に努めます。</p> <p>②サポーターズ倶楽部の充実 サポーターズ倶楽部の取組みを更に拡大・発展させ、市民の文化活動を支援します。</p> <p>③デジタルコンテンツの集積と活用 横浜を拠点に活動するアーティストや市民文化団体のインタビューや公演、また、それらに関する作品の映像をデジタルアーカイブ化し、インターネットを通じて配信を行います。</p> <p>④テレビ番組連動・収録公演の実施 メディア事業者を中心とするJVの専門性を生かし、t v kの番組連動企画や収録公演の実施に努めます。</p>	<p>①主催事業についてテレビスポットを制作し、t v kで放送を行う。</p> <p>□今年度は主催事業 13 事業のスポット CM を作成し、t v kで放送を実施する。</p> <p>□t v kの昼の情報番組内に関内ホールインフォメーションコーナー枠を設け、施設の情報や主催・共催事業の告知を実施する。今年度は 3 事業の放映を実施する。</p> <p>□ホールで毎月制作する「催し物ご案内」を市内 280 ヶ所(5,500 部)に定期配布をする。</p> <p>②□自主公演情報などを送付するメルマガ会員で累計 600 名の会員登録を目指す。</p> <p>□公式ツイッターで 3,000 フォロワーを目標とする。</p> <p>■関内ホール公式フェイスブックを継続する。</p> <p>■引き続きサポーターズ倶楽部で市民芸術文化団体等の活動支援を行う。</p> <p>③□サポーターズ倶楽部を通じて実施した事業などの映像を 15 本以上収録し、公式「You Tube」ページ(関内ホールビデオフォーラム)から配信を行う。</p> <p>④□t v kの番組関連公演または収録公演を今年度は 1 事業を実施する。</p> <p><実施事業></p> <p>◎tvk サクサク特別企画 ギフト☆矢野単独ライブ</p>

3) 維持管理目標

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
<p>①日常点検、法定点検、定期点検を行い、性能維持を図ります。</p> <p>②施設の運営に支障をきたさないよう備品消耗品の管理を行います。</p>	<p>①□建築設備、舞台設備及び設備備品、舞台備品、ピアノの法定点検、定期点検を「別表1」の通り実施する。</p> <p>②■舞台、設備、事務消耗品等切らさないよう管理を実施する。</p>

2. 環境維持管理業務

取組の方針	達成指標
<p>①施設の環境を維持し、快適な環境を保つため、清掃業務を適切に行います。</p> <p>②職員によるゴミ分別励行等を行いゴミの資源化を促進する。</p>	<p>①■日常清掃、定期清掃、臨時清掃の確実な実施。公演等による清掃時間の延長に対応する。</p> <p>②■高水準なゴミの資源化率について引き続き維持するよう努める。</p>

3. 保安警備業務を行う事項

取組の方針	達成指標
<p>安心して利用者が利用できるよう、巡回警備および見張り等により建物内外の保安及び建物の維持監視を行います。</p>	<p>警備員による館内巡回の実施</p> <p>□1日4回。(開館日のみ)</p>

4. 予防保全及び修繕

取組の方針	達成指標
<p>施設を安全かつ安心して利用できるよう施設の予防保全に努めます。</p>	<p>日常点検を通じ異常の早期発見するため、設備員による、館内巡回を実施する。</p> <p>□1日2回。</p> <p>■不具合を発見した場合は、速やかに市に報告する。</p>

5. 青少年センターに係る業務

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
<p>安心して利用できるよう施設管理を行います。</p> <p>①保守管理、警備、清掃を行います。</p> <p>②館内のサービス向上を図ります。</p>	<p>①■日常清掃、定期清掃、巡回警備、保守管理を実施する。</p> <p>②□毎月1回、催事スケジュールについての情報交換を行う。</p> <p>□年2回以上防災訓練を実施する。</p>

6. 店舗（6区画）に係る業務

取組の方針	達成指標
<p>店舗が安心して営業ができるよう努めます。</p> <p>①保守管理、警備、清掃を行います。</p> <p>②各契約書関係を締結します。</p>	<p>①□情報共有と運営改善のための6店舗連絡会を年2回定期的に開催する。</p> <p>■定期的にエアコンの消防設備の点検、店舗前の巡回警備、清掃を実施する。</p> <p>②■横浜市と公有財産賃貸契約を締結する。</p> <p>各店舗と賃貸借契約を締結する。</p> <p>■入居店舗が撤退した場合は市と協議の上、新入居者を選考する。</p>

7. 施設の管理を行う上で必要な資格者の配置

取組の方針	達成指標
<p>施設の管理を行う上で必要な資格者を専任します。</p>	<p>□電気主任技術者（3種）を1名選任する。</p> <p>□建築物環境衛生管理技術者を1名選任する。</p> <p>□特定産業廃棄物管理責任者を1名選任する。</p> <p>□甲種防火管理者を1名選任する。</p>

8. 「ESCO」事業に係る業務

取組の方針	達成指標
<p>「ESCO」事業に協力します。</p>	<p>■「ESCO」事業実施に協力する。関内ホール独自でもエネルギー削減出来るか検討する。</p> <p>■報告会議等に参加する。</p>

(4) PDCA サイクルの確実な運用

1. 日報及び月報の作成・管理

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
各種日報・月報を作成します。	<ul style="list-style-type: none"> ■各種日報を作成する。 ■月報を作成しモニタリング時に提出する。 ■各日報、月報を適切に管理保管する。

2. 業務計画書及び業務報告書を作成・管理

取組の方針	達成指標
業務計画書及び業務報告書を作成・管理します。	<ul style="list-style-type: none"> ■業務計画書（次年度の業務計画、収支予算）を作成し横浜市に提出する。 ■業務報告書（前年度の業務報告及び利用実績、収支決算）を作成し横浜市に提出する。

3. 業務評価（モニタリングの実施）

取組の方針	達成指標
月1回モニタリングを行います。	<ul style="list-style-type: none"> □原則毎月最終木曜日に時間設定し、月1回モニタリングを実施する。

4. 業務評価（自己評価の実施）

取組の方針	達成指標
業務の質とサービス向上を図ることを目的に利用者等の施設運営に関する意見を聴取し、定期的な自己評価を実施します。	<ul style="list-style-type: none"> ■利用者、来場者にアンケートを実施する。 今年度からは □関内ホールの責任者会議を月1回実施する。

(6) 留意事項

1. 保険及び損害賠償の取扱

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
必要な保険に加入します。	■施設賠償保険、動産総合保険、レジャー・サービス施設費用保険に加入する。

2. 法令の遵守と個人情報保護

取組の方針	達成指標
日本国法令、条例、施行規則を遵守します。 横浜市個人情報の保護に関する条例を遵守します。	□横浜市個人情報の保護に関する条例、罰則の適用等に関する研修を年1回以上実施する。

3. 情報公開への積極的な取り組み

取組の方針	達成指標
公の施設の管理者として情報公開に取り組みます。	■横浜市の「情報公開に関する標準規定」に基づき策定した「関内ホール情報公開規定」を遵守する。

4. 市及び関係機関等との連絡調整

取組の方針	達成指標
横浜市及び関係機関との連絡調整会議を開催します。	□横浜市との連絡調整会議を月1回開催する。 □関内ホール内部連絡会を年2回開催する。 ■馬車道商店街、住吉町内会の連絡会等に参加する。

5. その他

□⇒定量的な指標／■⇒定性的な指標

取組の方針	達成指標
<p>①適切な許認可及び届出等</p> <p>②施設の目的外使用</p> <p>③名札の着用</p> <p>④人権の尊重</p> <p>⑤近隣対策</p> <p>⑥書類の管理</p> <p>⑦行政機関が策定する基準等の遵守</p> <p>⑧法律の制定及び改正への対応</p>	<p>①■許認可及び届出等が必要な場合は、適切に処理する。</p> <p>②■自動販売機、携帯中継アンテナ等の目的外使用の手続きを実施する。</p> <p>③■関内ホールの職員、受付、舞台技術、警備、設備、清掃の各部門に従事する者は名札を着用する。</p> <p>④■人権を尊重する。人権に関する講習会等に参加する。</p> <p>⑤■騒音や利用者の迷惑行為に関して、近隣対策を実施する。</p> <p>⑥■各書類の保存期間を定め、保管・管理する。</p> <p>⑦■行政機関が制定する基準等を遵守する。</p> <p>⑧■法律が制定及び改正された場合、横浜市と協議し対応する。</p>

【別紙】◆実施事業一覧

1. 市民の芸術文化活動の発表・創作的活動のための場の提供

<市民文化団体支援事業>

No.	実施時期	実施形態	タイトル	会場	事業内容	入場見込	事業費
1	4月	共催	琢磨仁のウクレレイジーコンサート	小ホール	関内ホールで実施したワークショップの受講生による自主サークルのコンサート。	200名	—
2	5月	共催	関内 de ギターアンサンブル	小ホール	関内ホールで実施したワークショップの受講生による自主サークルのコンサート。	200名	—
3	5月	協力	バレエコンクール in 横浜	大ホール	バレリーナを志す若きダンサーのための登竜門的コンクール。	2,500名	—
4	4月 10月	協力	三曲演奏会	大ホール	市内在住の邦楽愛好者による定期演奏会。	1400名	—
5	8月	協力	赤い靴ミュージカル	小ホール	公募により選出された子供たちによるミュージカル公演	500名	—
6	12月	協力	三々七拍子コンサート	大ホール	シニア混声合唱団出演のコンサート	1,000名	—

2.市民に対する演劇、音楽その他の芸術文化の鑑賞機会の提供

<プロモーション事業>※主催・共催事業のみ抜粋 協力事業については別添資料参照

No.	実施時期	実施形態	タイトル	会場	事業内容	入場見込	事業費
1	4月	共催	東京プラススタイルコンサート	大ホール	女性だけのプラスユニット「東京プラススタイル」2014年大ホールコンサート。	1000名	1800千円
2	7月	主催	関内寄席①	大ホール	第1回関内寄席。 恒例となった地元出身有名落語家出演の関内寄席。	900名	2100千円
3	9月	主催	関内寄席②	大ホール	第2回関内寄席。 本格落語で名高い若手2人の師匠が出演。	600名	2000千円
4	11月	主催	関内寄席③	大ホール	第3回関内寄席。 笑点でおなじみの両師匠が競演。	700名	1900千円
5	12月	主催	関内寄席④	大ホール	第4回関内寄席。 浅草落語を代表する有名落語家出演。	1000名	1900千円
6	3月	主催	関内寄席⑤	大ホール	第5回関内寄席。 地元出身有名落語家出演の今期2回目となる独演会を実施。	900名	2100千円

<フェスティバル事業>

No.	実施時期	実施形態	タイトル	会場	事業内容	入場見込	事業費
1	5月	主催	“あいすくりーむ 発祥記念イベント“	大ホール	あいすくりーむ発祥の地「馬車道」を記念した入場無料イベント、大ホールではコンサートを、小ホールではチャリティ寄席を実施。	1600名	110千円
2	8月	共催	YIGF ゴスペルフェスティバル	大ホール	ゴスペルの祭典、市民ゴスペルクワイアが多数出演するゴスペルの一大イベント。	800名	—
3	10月	協力	横濱ジャズ プロムナード	大ホール	市内の複数会場で開催するジャズの一大祭典。関内ホールはメイン会場の1つとして開催。	6000名	—
4	11月	主催	“馬車道まつり” 馬車道 アートフェスタ 2014	大・小ホール	地域イベント“馬車道まつり”とのタイアップによるホール全館をあげたイベントを期間中3日間に渡り開催。最終日は「関内ホール1日オープンデー」を開催。	4000名	2600千円

<アーティスト支援事業>

No.	実施時期	実施形態	タイトル	会場	事業内容	入場見込	事業費
1	通年	主催	馬車道ショートパフォーマンスライブ	エントランススペース	一般公募のショートライブを月1~2回通年実施する。今年度は15回の実施を予定。	2500名	1200千円
2	5月 8月 11月 2月	主催	馬車道陽だまりコンサート	大ホール	横浜市民広間演奏会所属の若手演奏家出演のオーディエンス参加型クラシック合唱コンサート。	3500名	1000千円
3	7月	主催	馬車道 SPL “MAXIMUM” vol.7 木村至信バンド LIVE	小ホール	馬車道 SPL (公募ライブ) 出演アーティストの中から今後更なる活躍が期待されるアーティストのワンマン公演をサポート。	200名	700千円
4	7月	主催	馬車道 SPL UNDERGROUND 4	小ホール	馬車道 SPL (公募ライブ) 出演中アーティストの選抜特別ライブを小ホールで実施。	500名	500千円
5	10月	主催	よちよち ひなたぼっこコンサート	小ホール	お母さんと赤ちゃんのためのやさしいコンサート。リズム体操や手真似など客席一体となった参加型コンサート	親子 100組	160千円
6	11月	主催	馬車道 SPL “MAXIMUM” vol.8 jaja LIVE	小ホール	馬車道 SPL (公募ライブ) 出演アーティストの中から今後更なる活躍が期待されるアーティストのワンマン公演をサポート。	200名	700千円
7	11月	協力	横濱演劇祭 かに座公演	小ホール	アマチュア演劇の祭典。「劇団かに座」の上演。	500名	—

<市民参加型事業・ワークショップ事業>

No.	実施時期	実施形態	タイトル	会場	事業内容	入場見込	事業費
1	5月～ 8月	主催	SOULMATICS のゴスペル ワークショップ4	小ホール	シリーズ4回目となる人気ゴスペルグループ指導によるゴスペルワークショップ。8月に大ホールで実施される横浜国際ゴスペルフェスティバルにゲスト出演した後、大ホールでの修了公演を目指す。	100名	1500千円
2	11月	主催	手づくり楽器ワークショップ	リハーサル室	関内ホール 1日オープンデーのイベントとして子供向け「手作り楽器ワークショップ」を開催。	100名	500千円
3	11月	主催	ピアノの仕組みワークショップ	大ホール	関内ホール 1日オープンデーのイベントとして「ピアノの仕組みワークショップ」を開催。	100名	300千円

<市民参加型事業・鑑賞型事業>

No.	実施時期	主催 共催	タイトル	会場	事業内容	入場 見込	事業費
1	5月 8月 11月 2月	主催	馬車道 陽だまりコンサート	大ホール	横浜市民広間演奏会所属 の若手演奏家出演のオー ディエンス参加型クラシ ック合唱コンサート。	2,500名	1000千円
2	8月	主催	ゴスペル WS4 修了コ ンサート SOULMATICS with ヨコハマ・コミ ュニティ・シンガーズ	大ホール	ゴスペルワークショップ の受講生と講師である SOULMATIC メンバー が共演するゴスペルライ ブ。	1,000名	300千円
3	8月	主催	よちよち ひなたぼ っこコンサート	小ホール	横浜市民広間演奏会所属 の演奏家出演の親子参加 限定のオーディエンス参 加型コンサート。	150名	160千円
4	8月	共催	YIGF ゴスペルフェス ティバル	大ホール	ゴスペルの祭典、市民ゴ スペルクワイアが多数出 演するゴスペルの一大イ ベント。	1000名	—
5	7月	共催	中区ダンス フェスティバル	大ホール	一般公募によるダンスフ ェスティバルを共催事業 として実施する。	2200名	—
6	11月	主催	関内ホール1日オープ ンデー	全館	さまざまなワークショッ プや参加型鑑賞事業など をホール全館をあげて実 施する。	2500名	—

◆協力事業一覧

No.	実施時期	タイトル	会場	事業種別	入場見込
1	4月	劇団飛行船ミュージカル	大ホール	プロモーション	1400名
2	4月	サムルノリ本郷 2014 日本ツアー	大ホール	プロモーション	900名
3	4月	伝統芸能 古箏	大ホール	プロモーション	700名
4	4月	桂文枝独演会	大ホール	プロモーション	1,000名
5	4月	寺内たけしとブルージーンズ	大ホール	プロモーション	600名
6	4月	春季三曲演奏会	大ホール	市民文化団体支援	700名
7	5月	バレエコンクール in 横浜	大ホール	市民文化団体支援	2,500名
8	5月	桃月庵白酒 独演会	小ホール	プロモーション	260名
9	5月	海援隊コンサート	大ホール	プロモーション	900名
10	5月	津軽三味線 浅野祥	大ホール	プロモーション	900名
11	5月	よしもと爆笑バラエティ	大ホール	プロモーション	1,600名
12	6月	マリヤマクサコワ&モスクワマラジョ ージ室内オーケストラ	大ホール	プロモーション	450名
13	6月	野口五郎コンサート	大ホール	プロモーション	1,000名
14	6月	ローズコンサート	大ホール	プロモーション	600名
15	6月	民音寄席	大ホール	プロモーション	900名
16	6月	野村万作・萬斎 狂言会	大ホール	プロモーション	1,000名
17	6月	奥 華子コンサート	大ホール	プロモーション	900名
18	6月	三遊亭金馬 独演会	小ホール	プロモーション	260名
19	7月	八神純子コンサート	大ホール	プロモーション	1,100名
20	7月	甲斐バンド コンサート	大ホール	プロモーション	1,100名
21	7月	ビリーヴォーン・オーケストラ	大ホール	プロモーション	1,000名
22	7月	ハワイアン フラ ガールズ	大ホール	プロモーション	1,000名
23	7月	劇団飛行船ミュージカル	大ホール	プロモーション	1600名
24	7月	ロシア ピアノコンサート	小ホール	プロモーション	200名
25	7月	寄席 (内容未定)	大ホール	プロモーション	800名
26	8月	K バレエ公演	大ホール	プロモーション	1,100名
27	8月	全国特別支援学級設置学校長会 第51回全国研究協議会 神奈川大会	大ホール	市民文化団体支援	800名
28	8月	劇団飛行船ミュージカル	大ホール	プロモーション	1600名
29	8月	寄席 (内容未定)	大ホール	プロモーション	900名
30	8月	田原俊彦コンサート	大ホール	プロモーション	1,000名
31	8月	K コンサート	大ホール	プロモーション	1,000名
32	8月	寄席 (内容未定)	小ホール	プロモーション	260名
33	9月	山内恵介コンサート	大ホール	プロモーション	1,100名
34	9月	稲川淳二の怪談ナイト	大ホール	プロモーション	1,100名
35	9月	エロールバレエ	大ホール	プロモーション	900名
36	9月	ジェイクシマブクロ	大ホール	プロモーション	1,100名

37	9月	瞳みのるコンサート	大ホール	プロモーション	750名
38	9月	サザンアミッションソンコンサート	大ホール	プロモーション	900名
39	9月	寄席（内容未定）	大ホール	プロモーション	700名
40	9月	寄席（内容未定）	小ホール	プロモーション	260名
41	10月	浜木綿子主演 芝居	大ホール	プロモーション	2,200名
42	10月	ザ ニュースペーパー	大ホール	プロモーション	1,100名
43	10月	横濱ジャズプロムナード	大小ホール	プロモーション	4,000名
44	10月	大澤桃子コンサート	大ホール	プロモーション	800名
45	10月	秋季三曲演奏会	大ホール	市民文化団体支援	700名
46	10月	ワイルドワンズ コンサート	大ホール	プロモーション	900名
47	11月	秋川雅史コンサート	大ホール	プロモーション	1,000名
48	11月	はまっこ寄席	大ホール	プロモーション	900名
49	11月	横濱演劇祭 かに座公演	小ホール	若手アーティスト支援	500名
50	11月	加藤登紀子ほろ酔いコンサート	大ホール	プロモーション	1,100名
51	12月	三々七拍子コンサート	大ホール	市民文化団体支援	1,000名
52	12月	神奈川留学生音楽祭	大ホール	市民文化団体支援	1,000名
53	12月	早乙女太一コンサート	大ホール	プロモーション	1,100名
54	3月	杉山清貴コンサート	大ホール	プロモーション	1,000名

関内ホール 予定表 平成26年度

・H25.8.28作成・H26.2.5外壁工事追記

月	日	曜	営業状態	舞台関係点検		設備保全関係		清掃関係		開館不可能な理由	開館状況	備考
				大ホール	小ホール	外部委託点検	監視室点検	特殊清掃	定期清掃			
4	7	月	全館休館	舞台機構	舞台機構	エレベータ	冷却塔			エレベータ点検		法定
	21	月	全館休館	ピアノ			大ホール		事務所	事務所清掃		
5	12	月	全館休館			エレベータ	冷却塔	ガラス清掃		エレベータ点検		法定
	26	月	全館休館		音響 リハ4 07開演	シャッター ホイラ・時計			大ホール	シャッター点検		法定
6	9	月	全館休館	舞台照明	舞台照明	エレベータ 自動ドア	冷却塔	貯水槽清掃	小ホール	エレベータ点検 貯水槽清掃		法定
	10	火	一部閉鎖	舞台照明			大ホール				小ホール・リハ	
	23	月	一部閉鎖		ピアノ						大ホール・リハ	
7	14	月	全館休館	舞台機構	舞台機構	エレベータ	冷却塔	ガラス清掃		エレベータ点検		法定
	15	火	一部閉鎖	舞台機構							小ホール・リハ	
	28	月	全館休館	ピアノ		中央監視			事務所	中央監視制御点検		法定
	29	火	一部閉鎖	ピアノ							小ホール・リハ	
8	11	月	全館休館	館内消毒						館内消毒		法定
	12	火	全館休館	映写機		エレベータ 消防設備	冷却塔			エレベータ点検 消防設備点検		法定
	25	月	全館休館	音響		消防設備	大ホール	汚水槽・ 湧水槽清掃	大ホール	消防設備点検		法定
	26	火	一部閉鎖	音響							小ホール・リハ	
9	8	月	全館休館	電気設備年次点検						電気設備点検		法定
	9	火	全館休館	舞台照明		エレベータ	冷却塔	ガラス清掃		エレベータ点検		法定
	10	水	一部閉鎖	舞台照明							小ホール・リハ	
10	6	月	全館休館	舞台機構	舞台機構	エレベータ	冷却塔		事務所	エレベータ点検		法定
	20	月	一部閉鎖		舞台照明						大ホール・リハ	
	21	火	一部閉鎖		舞台照明						大ホール・リハ	
11	10	月	全館休館		音響 リハ4 07点検	エレベータ	冷却塔	ガラス清掃		エレベータ点検		法定
12	8	月	全館休館	舞台照明	舞台照明	エレベータ 自動ドア				エレベータ点検		法定
	9	火	一部閉鎖	舞台照明							小ホール・リハ	
	29	月	年末年始									
	30	火	年末年始									
	31	水	年末年始									
1	1	木	年末年始									
	2	金	年末年始									
	3	土	年末年始									
	6	火	止									
	13	火	全館休館	舞台機構	舞台機構	エレベータ	大ホール	ガラス清掃	事務所	エレベータ点検		法定
	14	水	一部閉鎖	舞台機構							小ホール・リハ	
2	26	月	一部閉鎖	映写機						映写機点検 舞台機構点検	小ホール・リハ	
	9	月	全館休館	館内消毒						館内消毒		法定
	10	火	全館休館			エレベータ		照明器具		エレベータ点検		法定
	23	月	全館休館	音響		消防設備		汚水槽・ 湧水槽清掃	照明器具	汚水槽清掃 消防設備点検		法定
	24	火	一部閉鎖	音響							小ホール・リハ	
3	6	金										
	9	月	全館休館	舞台照明		エレベータ 自動ドア	大ホール	照明器具	大ホール	エレベータ点検 照明器具清掃		法定
	10	火	一部閉鎖	舞台照明							小ホール・リハ	
	23	月	全館休館		舞台照明	消防設備		ガラス清掃		消防設備点検		法定
			一部閉鎖	舞台照明							大ホール・リハ	
			全館休館	21日				一部閉鎖	14日			
			年末年始	6日								
			外壁工事期間の貸出し停止日数	56日		開館日	282日					

(消費税込み 単位:円)

項目		
収入	金額	備考
指定管理収入	132,742,000	増税補填金含む
利用料収入	74,820,000	増税補填金含む
事業収入	23,050,000	
その他収入	24,212,000	
収入合計	254,824,000	

支出	金額	備考
人件費	45,780,000	
事務費	7,977,400	
管理費	179,013,600	
事業費	23,548,000	
その他	2,200,000	消費税相当分
支出合計	258,519,000	

	金額	備考
収支計	▲3,695,000	